

まえがき 2

I 労働法制改悪は憲法違反だ 9

資本の新自由主義労働政策を打ち砕こう

改憲阻止の統一戦線をつくろう

——グローバルズムと憲法改悪の本質／憲法成立の歴史と労働権の意義を学び、反撃を！

憲法が定める労働者の権利

——格差・貧困社会の出現と憲法二五条～二八条

戦後民主化の意味するもの——労働法の制定 『戦後日本労働運動史』第一編より

●イラスト通信 広浜 綾子 15／年表 戦後の主な労働立法 74

II 競争と搾取強化を狙う政府独占の労働政策 75

搾取強化の新モデルを推進する日経連報告書

——行先は労働者間競争の激化と失業増大

次々と進む労働法制の規制緩和

——資本が好き勝手に労働力を処分する枠組みづくり

沢木 勇 10

新田 進 16

加藤 晋介 35

64

新田 進 76

沢木 勇 82

労働契約法案を葬り去ろう！

——就業規則の一方的変更で労働条件を改悪

ワーキングプアと労働法制改悪

——均等法・派遣法の轍を踏むな

大量解雇を容認する日本経団連・経営労働政策委報告

——〇九春闘で不当首切りに歯止めを！

△座談会▽労働運動の戦闘的再生が求められている

——深まる資本主義の危機と大量首切り時代の到来

山下勇男／新田 進／藤原 晃 112

III 「保護か平等か」——均等法制定の狙いは女子保護規定撤廃 123

労基法改悪阻止のためにまず総力を結集しよう！

「均等」法の廃棄のみが闘いの展望を切り開く

——人民の諸権利を奪う反動諸政策との闘いと結合して

独占との全面対決の態勢と理論を！

——均等法施行後の闘いの前進のために

女性労働者の不安定雇用が激増

——権利を再び手にするために現場の闘う力が不可欠

浅川 史 124

浅川 史 129

浅川 史 138

河名みゆき 144

体制公認イデオロギーでは闘えない

——新自由主義と結びつくジェンダー平等思想

河名みゆき 150

年表 労働基準法改悪の歴史 155

●労働者通信Ⅱ育児休暇明け・時短までの道のり 阪上知子 156

IV 「弾力化」「多様化」で融解した労働時間規制 159

労働時間の「弾力化」を狙う労働基準法研究会報告

沢木 勇 160

——搾取強化へ資本の意図を代弁

労働者を丸裸で市場競争へ投入

新田 進 166

——中基審最終報告と労基法改悪阻止の闘い

△座談会▽労基法改悪阻止にむけて

沢木 勇／葦間 賢／新田 進／山下勇男 173

——運動の成果と今後の課題をさぐる

改悪労基法の成立を糾弾する！

河名みゆき 183

——運動の弱点を克服し引き続き法改悪と闘おう

サービス残業合法化するホワイトカラー・エグゼンプション

沢木 勇 194

——数百年の闘いの財産・八時間労働制を守ろう

V ピンはね・人買い容認の労働者派遣法を廃止せよ！ 199

「労働者派遣法」を阻止せよ

——首切り・ピンハネの自由を許すな！

槌田 一 200

「規制緩和」による派遣業務拡大を許すな

——大阪労働者弁護団・派遣労働研究会が意見書を提出

片田 幹雄 206

派遣法の温存では非正規切りの再現だ

——政権を撃つ人民の闘いを

沢木 勇 213

●労働者通信Ⅱ派遣の娘との会話 倉田智恵子 218

●労働者通信Ⅱ通年化する府中緊急派遣村 松野哲二 221

年表 労働者派遣法改悪の歴史 223

VI 資本の触手に限界はない——正規と非正規の壁を越え団結しよう 225

校正労組はいかに闘うか——当面の要求と活動方針

岩見 山人 226

資本は安価な労働力を求めている——外国人労働者受け入れ問題をめぐって

槌田 一 232

「軽急便」ビル籠城爆破事件——自死者は企業の利潤追求の犠牲者

沢木 勇 237

労働者殺害に見る資本主義の「闇」——「朝日建設」日雇労働者殺人事件

片田 幹雄 240

「改正パート労働法」は第二の「均等法」か？

古賀 圭 243

- 労働者通信Ⅱストで闘った武庫川ユニオンの五人、直雇用を勝ち取る 横道 昭子 249
- 労働者通信Ⅱ郵政労働者が三三年ぶりにストで闘う！ 下見 徳章 251

VII 労働現場から——時短・非正規 今日につながる問題提起 253

- 少なすぎる休日 友田 幸枝 254／手放し休日礼讃思潮と闘おう——「完全週休二日制度」の裏おもて 笹野 武志 256／「少なすぎる休日」その後 友田 幸枝 262／アルバイトは「敵」か？ Y・K 264／再び、「フリーター」は組織労働者の敵である 笹野 武志 266／時短をめぐる最近の動きについて 沢木 勇 271／「週休二日制」の本質を見抜こう！ 笹野 武志 277

VIII 闘いの現場から——労働運動の再生に向けて 283

- 労働運動の現場で何が起きているのか たたかう労組からの発言 宮川 敏一 284
- 「平和なしに安全なし」で護憲に取り組む 二瓶 久勝 287
- スト背景に会社と対峙し組合の存在価値示す
- △青年活動家座談会▽正規と非正規の壁を越えた連帯を！
- 秋葉原事件、労働運動そして憲法を考える

北 健一／松元千枝／森 秀親／藤原 晃 291